

研究シーズのタイトル

再生可能エネルギーと地域コミュニティ

研究者名

福本 純子

所属

人間社会学部

研究シーズの専門分野

環境社会学、農村社会学

研究シーズのキーワード

再生可能エネルギー、小水力発電、農山村、地域コミュニティ

研究シーズの概要

主な研究分野は環境社会学と農村社会学です。農山村、とくに中山間地域へのフィールドワークを中心に、地域住民の方々にお話を聴きながら研究を進めています。主な研究テーマは（1）再生可能エネルギーと（2）農山村の地域課題です。（1）再生可能エネルギーに関する研究では、特に小規模な水力発電に注目し、地域社会との関係について探求しています。たとえば、農山村に現存する小規模水力発電の、地域での運営方法や役割を分析することを通じて、持続可能な地域づくりについて検討しています。（2）農山村の地域課題に関する研究では、特に農業に関する課題（耕作放棄地、獣害、担い手問題など）に焦点をあて、そこに暮らしている人びとの立場から課題を整理・分析し、課題解決のための方策を探っています。

研究シーズの適用分野

近年、自然の豊かさや食べ物の美味しさ、過ごしやすさ等、様々な観点から農山村地域が見直されています。しかしながら、いざ農山村地域と直接お付き合いをすることになると、課題や難しさを感じる組織も少なくないようです。農山村地域に限らず、地域コミュニティには地域コミュニティなりの論理があります。現場に入って地域コミュニティの論理をすくい取ることで、たとえば産官学連携等のサポートをおこない、社会貢献につなげていきたいと思えます。再生可能エネルギーに関しては、特に小水力発電に関して、地域コミュニティが主体となって取り組んでいる事例等の紹介をすることができます。